

平成26年9月21日  
今週のベストショット



奈多グラウンド 奈多クラブ 対 塩浜ジャガーズ戦

最終回に逆転サヨナラホームランを放ったジャガーズ内田選手への手洗い歓迎のジャガーズベンチ。

写真：奈多サンデーズ 田中孝幹

**奈多グラウンド 劇的！ジャガーズ内田選手の逆転サヨナラホームラン！！**

奈多クラブ (8勝3敗) 100100 2 今林瑠生●-高瀬  
塩浜ジャガーズ (3勝8敗) 100002× 3 立石○-橋村

HR：内田 (塩浜ジ)

もう負けられない奈多クラブと少しでも勝ち星を増やしたい塩浜ジャガーズとの一戦。初回奈多クラブはセフトーバントで出塁した一番今林賢人選手をバントと内野ゴロで三塁に進め、四番今林祐将選手がレフト前へ運び、あっという間に1点を先制。その裏ジャガーズの攻撃は一番竹尾選手が四球で出塁し、次は三振となったが、続く打者から三連続四球で押し出し同点。初回の攻撃で点の取合いかと思われたが、続く二回と三回は両チームとも出塁するも両投手が要所を締め無得点。試合が動いたのは四回、奈多クラブは二本のヒットと四球で一死満塁とし、一番今林賢人選手の強い打球をショート荒木が好プレーを見せホームで間一髪アウト。流れはジャガーズへとされたが、続く二番安部選手のショートゴロを今日いい守備を見せていた荒木選手が痛恨のエラー。奈多クラブに貴重な勝ち越し点が入った。何とか追いつきたいジャガーズだが、奈多クラブ先発今林瑠生投手は立ち上がりこそ不安定だったが、二回以降は徐々に安定し、奪った三振は毎回の7つ。手が出ないまま奈多クラブ1点リードで最終回へ。そしてドラマが待っていた。ジャガーズ八番橋村の三振の後、続く九番藤川選手のところで、「代打、オレ！」と水流監督が登場。そして見事センター前ヒット。盛り上がるベンチを横目に緊張して打席に入る途中出場の一番内田選手。繫げたいという気持ちで打った打球は左中間まっ二つの劇的な逆転サヨナラホームラン。両チームとも投手を中心に抜き引き締まった試合となった。追加点を与えても崩れなかったジャガーズ先発立石投手の粘りのピッチングも大きな勝因と言えるだろう。(記事、写真：奈多サンデーズ 田中孝幹)



粘り強く投げたジャガーズ先発立石投手。



奈多クラブ先発今林瑠生投手。



一回表、いきなりセフティーバントで出塁の今林賢人選手。



一回裏、ジャガーズは押し出しで同点に追い付く。



相手投手を打ち崩せず盛り上がり欠けるジャガーズベンチ。



子どもと戯れる奈多クラブベンチ。



四回表、惜しくもホームでフォースアウト、残念がる奈多クラブ木伏選手。



1点リードした奈多クラブベンチ。さあ、どう逃げ切るか？



逆転サヨナラHRで祝福を受けるジャガーズ内田選手。



投打のヒーロー内田選手（左）と立石投手（右）

### 青松園B レッド快心の勝利！ 江口投手が打っても投げて活躍！！

新町パイレーツ（4勝5敗2分）000101 2 吉田●—小黑

レッドサンデーズ（7勝3敗）00130X 4 江口○—荒口

HR：江口（レッド） 3BH：白岩（新町パ） 盗塁：砂場（レッド）

初回、両チームランナーを出すも、後続が打ち切れ無得点に終わり、両投手による投手戦になるかと思われたが、三回裏レッドの攻撃は、一死から一番江口選手の内野安打、二番砂場選手のセンター前ヒットで一三塁とし、三番島村選手が四球を選び満塁とする。ここで四番八島選手のショートゴロがパイレーツ八坂選手のFC（野選）を誘い、レッドサンデーズが1点先制！！喰らいつくパイレーツは四回表、先頭三番白岩選手の左中間を抜ける三塁打でチャンスを広げ五番吉田選手のレフトへの犠牲フライにより同点。しかしその裏レッドの攻撃は、先頭の七番稲又選手の懸命の内野安打。一死となって九番石山選手が死球で一三塁として迎えるバッターは本日2打数2安打の好調江口選手。吉田投手の球を確実に捕えて左中間に3ランHR！！追いつきたいパイレーツは六回一死から相手エラーで出塁し、続く白岩選手が四球で一三塁と、HRで同点のチャンス！！ここで四回から途中出場の牟田選手がライトに犠牲フライで1点返すも、後続が打ち取られゲームセット。打っては3ランHR含む3打数3安打3打点、投げては相手を2安打2失点に抑え好投の江口選手の一人舞台だった。

（記事：ソルトベ이스ターズ 中村健一、写真：田中裕次郎、中村健一）



是が非でも勝ちたい両チーム監督の握手。



パイレーツ先発吉田投手。



この試合も大活躍のレッド先発江口投手。



二回裏ショートゴロを軽快に捌くパイレーツ八坂選手。



五回裏、勝ち越しの3ラン HRを放つレッド江口選手。



喜びのホームイン！レッド江口選手。

### 青松園A 五回に三球会打線が爆発！

ブルーマーリンズ (0勝11敗) 01000 1 綱脇●-井上(広)

三苦三球会 (6勝3敗) 21008× 11 吉留○-山崎、藤澤

HR: 大津、右山(三球会) 盗塁: 大津、堺(太)(三球会) 友重、井上(広)(ブルー)

ブルーマーリンズは初回、先頭打者の末松選手、三番の横山選手がバントヒットで一死一二塁と先制のチャンスだったが、四番糸井選手の放った打球はピッチャーゴロ、1-6-3のダブルプレーでチャンスを生かせず。その裏三球会は先頭の大津選手が左中間を破る本塁打を放ち先制。その後も満塁とし、内野ゴロの間に1点を追加。二回表ブルーマーリンズは五番友重選手がセンター前ヒットで出塁すると内野ゴロ、WPで三塁まで到達。一死三塁とするが七番足立選手は三振に倒れ二死三塁となるが、キャッチャーからの返球の際に三塁走者の友重選手が本盗を試み、見事生還！1点を返す。三回、四回と両チーム一歩も譲らず、スコアボードには0が並ぶ。ブルーマーリンズの五回の攻撃も0で終わり、五回裏三球会の打順は、トップからスタート。一番大津選手がライトへヒットを放つと代打、今林(光)選手がエラーで出塁。そして代打で登場した右山選手がレフトへの本塁打で3点を追加。それまで力投していた綱脇投手も集中が途切れたか、五番堺(達)選手をライトフライに打ち取るも、四球や連打でこの回だけで8点を奪われた。三球会はくすぶっていたものが五回裏に爆発し、コールドで勝利を決めた。(記事: 雁ノ巣ライナーズ 明瀬 旭、写真: 池内 史彦)



三球会先発の吉留投手。



一回表、チャンスを作るも横山選手の打球は惜しくも投ゴロ。



先制の本塁打を放ち、ホームイン。三球会大津選手。



ブルーマーリンズ先発綱脇投手。



華麗にバント処理をするブルーマーリンズ末松三塁手。



三回裏、痛烈なピッチャーライナーで飛び出した走者を刺してチェンジ！



三回裏を0で抑え、円陣を組むブルーマーリンズベンチ。



五回裏、一挙8点の口火を切る三球会大津選手。

### 雁レク軟式3 三友クラブ山本選手三安打の大活躍

三友クラブ（5勝6敗1分）20232 9 足達○ー柿崎

三苦フレンズ（0勝11敗）02004 6 肥喜里●、生野（拓）ー御手洗、佐藤

HR：柿崎（三友ク）御手洗（三苦フ）3BH：柿崎（三友ク）2BH：杉山（三友ク）

盗塁：竹岡、駄原、大坪（三友ク）

初回、三友クラブは上位打線の連打などで、簡単に2点を取り、いいスタートを切る！二回裏、三苦フレンズも御手洗選手の三塁打と相手のエラーで2点を取り返す！しかし、三苦フレンズは三回以降三友クラブの毎回得点で気がつけば7点差となってしまふ。最終回、なんとか追いつきたい三苦フレンズ。佐藤選手、寺山選手、西山選手が四球とヒットで無死満塁の場面を作ると六番御手洗選手が右中間に満塁HRで3点差に詰める！さらに、少しずつ疲れが見え始めた足達投手。そして、まだ無死で流れは完璧に三苦フレンズで逆転も狙える。しかし、足達投手の粘りのピッチングで追加点は奪えず、ここで試合終了となる。終始笑顔で試合された互いのチームは、とても楽しそうで好ゲームだった。（記事：奈多フェニックス 西藤圭介、写真：今林孝）



粘りのピッチングの三友の足達投手。



丁寧なピッチングのフレンズの肥喜里投手。



若さ溢れるフレンズの西山選手のスイング。



今後の活躍に期待のフレンズの生野投手。



ムードメーカーで走攻守三拍子揃った三友の柿崎選手。



絶妙なバントを決める三友の大坪選手。



3安打で大活躍の三友クラブ山本選手。

## 第20週編集後記

WSLの皆さんこんにちは！

第20週、9月21日は4試合が行われました。

奈多グラウンドの奈多クラブ対塩浜ジャガーズ戦は、奈多クラブ今林瑠生投手はレギュラー捕手不在の影響か？初回から押し出しで失点し、それ以降も毎回ランナーを背負うピリッとしにくい内容。一方ジャガーズ立石投手は、こちらランナーを出すものの強力な奈多クラブ打線を相手に4安打2失点と粘りのピッチング。奈多クラブ1点リードの最終回、ジャガーズ水流（つる）監督の「代打俺！」が見事的中し、出塁すると、続く内田選手が見事な逆転サヨナラHR！で2-3xとジャガーズお見事！奈多クラブは3敗となり優勝戦線から大きく後退。

青松園Bの新町パイレーツ対レッドサンデーズ戦は、この試合もレッド江口選手の活躍が目立った。1-1で迎えた四回裏、レッド七番稲又選手、九番石山選手が捨て身で築いた一死一二塁のチャンスに一番江口選手が値千金の勝ち越し3ラン！またこの試合でやっとこさ初ヒットを放ったレッド二番砂場選手の繋ぎも効果的だった。今季五割付近にいるパイレーツからは、あまり勝利に対する気迫が伝わってこず、主力三人を欠いていたレッドの声が大きく響いていた。

青松園Aのブルーマーリンス対三苦三球会戦は、初回、三球会一番大津選手の先頭打者HRなど二回で1-3とリードした三球会が五回裏に代打右山選手の3ランを含む7安打8得点で1-11のコールドゲームで勝利。ブルーマーリンスも四回までは三球会と同じ4安打と試合になっていたが、五回につかまってしまった。

雁レク軟式3の三友クラブ対三苦フレンズ戦は、序盤2-2で終えた三回表、三友クラブは二番山本選手の内野安打に続いて、三番柿崎選手がレフトオーバーのHRで勢いを付けると、四回3点、五回2点と相手ミスも絡めて大量リードを奪う。最終五回裏フレンズも無死満塁から六番御手洗選手が満塁HRを放ち9-6の3点差に迫るも、三友クラブが逃げ切った。三友クラブ二番山本選手、九番大坪選手が共に3安打のチャンスメークが三番柿崎選手の4打点など大量点に結びついた。一方フレンズは六番御手洗選手の3安打が光った。

前回の編集後記で仁川アジア大会でソフトボールが無いと書きましたが、間違っておりました。

本日9月27日から10月2日まで熱戦が繰り広げられます。

(以下アジア大会のHPより抜粋)

ソフトボールは、野球から派生した球技で、野球と基本形は同じですがグラウンドサイズ、使用球などルールが幾分異なっています。野球に比べ、狭い土地でも行うことができ、ボールも大きく安全性が高いため、老若男女を問わずに楽しむことができます。

世界ではアメリカ、カナダ、ニュージーランド、オーストラリア、パプアニューギニア、ボツワナ、日本などで特に親しまれ行われているスポーツです。特にアメリカにおいてはレクリエーション・スポーツとして非常に一般的で、ソフトボール専用のフィールドが街中に多数存在し、日本での軟式野球のような位置づけといえます。

ソフトボールでは、投手板はありますがマウンドはなく、ピッチャーズサークル内も他のグラウンドと同じく平坦になっています。

塁間は18.29mで、野球の3分の2の距離で、外野フェンスまでの最低距離も女子67.06mと短めになっています。

イニングは7回制で行われ、7回の裏終了時点で決着がつかない場合、8回からは無死二塁の状態から始まるタイブレーカーを用いた延長戦を行います。その際二塁走者は前のイニングで最後に打撃を完了した選手が入りません。

投手は打者に対して下手投げでボールを投げます。この際、手と手首が必ず体側線を通ってはいなくてはならないとされています。腕を風車のように1回転させて投げるウィンドミル投法が一般的です。

五輪では女子のみの競技で、1996年第26回アトランタ大会から採用されました。しかし2008年第29回北京大会での実施を最後に五輪競技からは除外されています。

アジア競技大会でのソフトボール競技は、1990年第11回北京大会から実施されています。

競技の進み方は、総当たりの1次リーグを行い、上位4チームがページシステムによる準決勝に進出します。このページシステムは、敗者復活戦を含んだ変則トーナメントで、1次リーグ1位と2位、3位と4位が準決勝で対決します。

1位-2位の勝者は決勝へ進み、敗者は3位-4位の勝者と3位決定戦を行います。3位-4位の敗者は4位確定。3位決定戦の勝者は決勝に進み、敗者は3位確定となります。

アジア競技大会でのソフトボールは、1990年第11回北京大会から実施され、日本代表は北京大会から3大会連続銀メダル。2002年第14回釜山大会から3大会連続の金メダルを獲得しており、今大会は4連覇を賭けて中国、台湾などのライバルと熱い戦いを繰り広げます。



参照リンク：

（公財）日本ソフトボール協会

<http://www.softball.or.jp/>

日本選手の活躍に一喜一憂しながら、ソフトボールを楽しみましょう！